



食べ物1~2kg・水2~3ℓ 空気は12~30kg

たとえば、人が一日に口にする食べ物は1~2kg、水で2~3ℓ。
これに対し、成人が一日に吸う空気量は、
15,000~20,000ℓで、これは重さに換算
すると12~30kgにもなります。
この数値を知れば、決して空気に
無関心ではいられないはずです。
いま、性能のいい高断熱・高気密の家と
同時に考えなければいけないことは、
シックハウス症候群を防ぐための、
＜建材からの化学物質の揮発抑制＞
＜新鮮外気導入＞ ＜結露対策＞です。
これらの問題をクリアしてこそ、
家族の健康と幸せを育む、真の健康住宅といえるのです。

空気がと住む きれいな

シックハウス症候群になると、診断、治療が長期に渡り、時間的にも経済的にも大きな負担となってしまいます。「一生の健康」は新築計画からのシックハウス対策で決まります。

対策.1 建材からの化学物質の発生を抑える

ハウスメーカーが
化学物質の仕様状態を
監理

有害物質の使用量の
少ない建材を使用
(F☆☆☆☆の確認)

★当社ではF☆☆☆☆の最高ランクの建材を使用

完成~入居前に
化学物質を放散
(ベイクアウトの
実施)

新築時の空気測定

対策.2 新鮮な空気を取り入れる

できるだけ外気を100%導入する換気にする。

★ 当社は第二種換気を使用

換気フィルターは
まめに清掃

気密性を高める

計画的な換気を行う
ため気密性の高い
建物にする。

対策.3 結露の対策（カビ・ダニを抑える）

グラスウール → ウレタン断熱へ

断熱性
安定性
耐水性

- 吸湿による壁内結露
- カビ・ダニの発生

除湿効果のあるものを設置

炭

他にゼオライト、珪藻土など

温度差のない全館暖房

どこでも
暖かいにゃん

結露発生